

# 組織と運動の前進に期待

## 来賓からの「あいさつ」

### 最大組織として奮闘

#### 吉田三男全建総連委員長



吉田委員長

東京土建の皆さんには日ごろから全建総連の諸運動に対して全国の仲間先頭に立ち、ご奮闘いただいておりますことをあらためて感謝申し上げます。

業時間の上限規制は建設業などでは5年間猶予となりますが、有給休暇の取得義務付けなどは4月から義務化されます。36協定や就業規則の整備

「後継者対策課題」「事業所対策課題」を主軸とした方針を策定しました。この組織層を組合運動にどれだけ取り込めるかが、支部の大きな課題です。「運動の到達」は毎年

でもご協力をいただいております。今後建築大工の技能評価や登録技能者講習の取り組みでも、建設キャリアアップシステムを現場の仲間の処遇改善につなげるためにも、組合事務所認定登録機関や受付窓口の役割発揮をあらためてお願いするとともに、仲間への登録の呼びかけをよろしくお願いします。

大抵、建設業ではまだまだ普及していません。仲間や事業所に対しての周知が急務です。全建総連としてもこの4月4日に全国書記長事務局長会議を開催し対策をすすめます。そして4月から建設キャリアアップシステムの現場運用が始まります。私のところにも技能者カードが届きました。すでにモデル現場での試験的な限定運用が始まっており、東京土建の仲間たちと万枚チラシを活用した全国で

日頃より、東京都連の運動、行動に対して多大なご理解とご協力をいただいております。誠にありがとうございます。さて我々の賃金がなかなか上がらない中、働き方改革の法整備により近い将来、週休2日も当たり前になるような生活になりま

じつくりと話せる機会がありました。群の役員は、集金作業で手一杯、支部の方針を伝えることが十分でした。月間中の分会センターに集まる訪問行動も行き詰まっている中、組織で群会議オルグ行動は、後継

気がありました。群の役員は、集金作業で手一杯、支部の方針を伝えることが十分でした。月間中の分会センターに集まる訪問行動も行き詰まっている中、組織で群

記局・支部役員で訪問をしていた行動を分会に要請し、大衆的な行動にシフトチェンジしていきました。そのことにより多くの参加者で多くの事業所を訪問することができました。地域分会の中で自身の分会地域内でのような事業所があるか、共有がはかれ

### ともに新3Kめざす 菅原良和東京都連委員長



菅原委員長

日頃より、東京都連の運動、行動に対して多大なご理解とご協力をいただいております。誠にありがとうございます。さて我々の賃金がなかなか上がらない中、働き方改革の法整備により近い将来、週休2日も当たり前になるような生活になりま

第72回定期大会おめでとうございます。東京地評を代表して連帯のあいさつを申し上げます。今日は東京土建出身の役員と一緒に参加していただきます。松森事務局長、井澤事務局長です。そして松丸委員長にも非専従副議長を引き受けていただき、白滝書記長には今後副議長としてご奮闘いただく予定です。東京地評

結びに本大会が東京土建の仲間皆さんにとって、実りある大会になりますよう心からお祈り申し上げます。

治体要請では東京土建の皆さんに多数ご参加いただきました。東京土建は公共工事、公共調達で働く仲間の賃金引上げ、労働条件改善など、公契約適正化で、粘り強く運動し、公契約条例制定でも力を発揮しています。賃金下限額の明記など条例の内容も全国トップクラスの到達になっています。東京地評や東京春闘の運動に今後もご協力、ご支援をお願いします。

### 群会議オルグで気付き

#### 若手の活動への参加増える



桑山さん

同時に、本部と同様に「5カ年計画方針」を策定し、現状の支部の組織課題から、豊島支部で未着手な組織層Ⅱ

の組織実増をバロメーターとし、同時に支部役員若返りを図ることを目的としました。

者対策部が自分たちのイベント呼びかけを行なうことを目的に取り組んできましたが、その中で「群の課題」への

議の課題に取り組むことを18年より始めました。月間中の訪問行動ではなかなか会うことのできない仲間が集金のために群を訪れる、女関先では分からなかった組合員の情報を群会議会場では

年、支部を支えていた活動家から徐々にですが、活動の交代をはかるようになってきました。目に見える形で活動に参加する若手が増えてきました。

群の課題や分会内事業所の課題は、分会でも悩まながらもどるようにはならぬか、放置するのではなく、分会独自の活動に発展する分会も増えてきました。拡大行動日に群ごとに訪問日を決めて、群

現在、一緒に運動しているベテラン役員のみならずと限り、勉強してまた新たな豊島支部を作り上げていきたいと思っております。

現在、一緒に運動しているベテラン役員のみならずと限り、勉強してまた新たな豊島支部を作り上げていきたいと思っております。

現在、一緒に運動しているベテラン役員のみならずと限り、勉強してまた新たな豊島支部を作り上げていきたいと思っております。

## 全体会支部経験報告 豊島

### 来賓の皆さん

- 全国建設労働組合総連合 中央執行委員長 吉田三男
- 書記長 勝野圭司
- 書記次長 奈良統一
- 社保対部長 松尾慎一郎
- 住対部長 徳森岳男
- 全建総連東京都連合会 執行委員長 菅原良和
- 書記長 宮本英典
- 東京地方労働組合評議会 議長 荻原淳
- 事務局長 松森陽一
- 労働政策局長 井澤智
- 東京自治労連 書記長 喜入肇
- 埼玉土建一般労働組合 中央副執行委員長 小峰大介
- 書記次長 竹嶋順二
- 千葉土建一般労働組合 専務理事 市村昌利
- 中央執行委員長 鈴木徳男 学校長 小林謙二

- 書記長 葉原厚
- 神奈川土建一般労働組合 中央執行委員長 益田修次
- 書記長 仙田正志
- 神奈川県建設労働組合連合会 会長 仲野和則
- 書記長 吉良比呂志
- 建設埼玉 副中央執行委員長 富岡真人
- 群馬県建築業組合連合会 会長 森田良雄
- 全京都建築労働組合 副執行委員長 平山幸雄
- 熊本県建築労働組合 書記長 古島旭
- 田川建設労働組合 執行委員長 川上清太郎
- 山形県建設労働組合連合会 書記長 井上朋行
- 盛岡建設労働組合 組合長 石京勝
- 建設政策研究所 専務理事 市村昌利
- 東京建築カレッジ 小林謙二